

第4期  
八戸市地域福祉計画  
(令和4年度～令和8年度)

令和4年2月  
八戸市



この冊子の表紙及び裏表紙は、八戸市庁舎から廃棄された使用済みの紙を原料にして、庁舎内に設置しているオフィス製紙機で作成した紙です。

## はじめに

私たちが暮らすこの八戸市には、当然ながら、性別や年齢、国籍、文化、職業、身体的な特徴などがそれぞれ異なる多様な市民と一緒に生活しております。

これらすべての市民が、この住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して自立した生活を送るためには、どうすればよいのでしょうか。

当市では、これまで3期にわたって、このような地域社会の実現に向け、地域福祉に関わる取組の基本的な指針となる地域福祉計画を策定し、社会情勢の変化や国等の動向を踏まえて計画の見直しを行いながら、各種施策を推進してまいりました。

そうした一方で、近年は、個人や家庭が抱える課題が複合化・複雑化し、さらには、社会的孤立や既存の公的サービスでは対応できない、いわゆる「制度の狭間」への対応が新たな課題として顕在化してきました。

また、今なお猛威を振るう新型コロナウイルス感染症では、医療や経済活動もさることながら、私たちの日常生活の様々な場面において大きな影響を受けており、地域活動の自粛や新しい生活様式の実践などによって、地域における人と人との繋がりや支え合いの機会が失われ、コロナ禍での繋がり合い、支え合いのあり方も課題となっております。

こうした中で、このたび策定した「第4期八戸市地域福祉計画」では、「人と人、人と地域が支え合い、誰もが生きがいをもって自分らしく暮らせる地域づくり」を新たな基本理念に掲げ、今後の少子高齢化・人口減少の進展を見据えつつ、「支える側」、「支えられる側」といった一方通行の関係ではなく、地域のあらゆる市民が役割を持って支え合い、様々な活動を通して生きがいを実感し、誰もが自分らしく活躍できる「地域共生社会」の実現に向け、具体的な施策や取組方針を掲げております。

本計画が目指す地域共生社会の実現に向け、市民の皆様を始め、地域の福祉課題に対し、日々創意工夫を凝らして取り組まれている事業者や団体、関係機関の皆様と対話をしながら、相互の理解と連携を深め、一緒になって本計画を推進してまいりたいと考えておりますので、皆様におかれましては、一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、アンケート調査を通じ貴重な御意見をお寄せいただきました市民の皆様を始め、熱心に御審議をいただきました八戸市健康福祉審議会社会福祉専門分科会委員の皆様から心から感謝申し上げます。



令和4年（2022年）2月

八戸市長 熊谷 雄一

# 目次

## 第1章 計画策定に当たって

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置付け	3
3 計画の期間	5
4 計画の範囲	6

## 第2章 計画策定の背景

1 地域福祉を取り巻く国の動向	7
2 当市における地域福祉の現状	12
3 第3期計画における取組の振り返り	18
4 第4期計画の策定に係るアンケート調査結果の概要	23
5 課題の認識	29

## 第3章 基本理念と基本目標

1 基本理念	31
2 基本目標	32
3 施策体系	33
4 圏域の考え方	34

## 第4章 施策の展開

1 基本目標1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域づくり	
(1) 健康づくりの推進	37
(2) 高齢者や障がい者等の社会参加の促進	39
(3) 地域医療体制の整備	41
(4) 多様な働き方、生き方が選択できる環境の整備	42

2	基本目標2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制づくり	
(1)	自立支援と権利擁護の推進	44
(2)	相談支援体制の充実と適切な情報発信	47
(3)	課題解決に向けたネットワークの構築	50
(4)	再犯防止施策の推進	51
3	基本目標3 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくり	
(1)	防災・防犯対策の充実	52
(2)	住民主体による支え合いの促進	55
(3)	ボランティア・NPO活動の活性化	57
(4)	暮らしやすい生活環境の整備	59
4	基本目標4 思いやりの心と人づくり	
(1)	担い手の育成・支援	61
(2)	福祉教育の推進と福祉意識の醸成	63
(3)	世代間交流の促進	65

## 第5章 計画の推進

1	協働による計画の推進（役割分担）	67
2	計画の周知	69
3	計画の進行管理	69

## 参考資料

1	第4期計画の策定に係るアンケート調査結果	71
2	策定経過	97
3	八戸市健康福祉審議会 社会福祉専門分科会 委員名簿	98
4	八戸市健康と福祉のまちづくり条例	99
5	八戸市健康福祉審議会規則	106